



関東学院大学

◆ リリースに関するお問合せ先 ◆

2018年4月2日

関東学院大学 広報課

TEL:045-786-7049

ラグビー部コーチに、ラグビー元日本代表 立川剛士氏が就任

関東学院大学（本部：横浜市金沢区 学長：規矩大義）ラグビー部のコーチに、卒業生でラグビー日本代表として活躍した立川剛士（たちかわ・ごうし）氏が4月1日付で就任しました。

立川コーチは、佐賀工業高等学校ラグビー部時代に3年連続で花園へ出場。卒業後は関東学院大学ラグビー部に所属し、入学直後からレギュラーとして活躍しました。3年次には大学選手権初優勝に大きく貢献。翌年には主将を務め、大学選手権連覇を果たしました。大学卒業後は、株式会社東芝への入社と同時に東芝府中ラグビー部（現：東芝ブレイブルーパス）に所属。2003年創設のジャパンラグビートップリーグで最多5回の優勝を誇る東芝の中心選手として長きにわたり活躍し、2016年、39歳で17年間の選手生活を終えました。

日本代表では1999年23歳で初キャップを取得。以後2011年まで日本代表入りは続き、通算21キャップを取得しました。

2016年の現役引退後は、ワールドラグビー公認トップコーチの資格取得の傍ら、地元の佐賀県で高校生対象のラグビークリニックや国体の成年佐賀県チームのヘッドコーチを務め、全国大会5位に導くなど短期間で実績を残し、指導者として後進の育成に力を注いでいました。関東学院大学ラグビー部では、トップリーグや日本代表での経験を生かし、主にバックスコーチとして指導します。

ラグビー部コーチ就任にあたって

母校、関東学院大学に帰ってきました。昨年度の成績を受け止め、変化を恐れることなく、強いラグビー部を築きあげます。1シーズンでの1部復帰そして関東学院大学が再び大学ラグビーの覇者となるべく、監督・スタッフ・選手一丸となって真摯にラグビーに向き合います。愛されるラグビー部にします。選手へご支援・ご声援をよろしくお願いいたします。

立川剛士



立川剛士 コーチ

1976年11月生まれ（41歳）佐賀県出身。

佐賀工業高ー関東学院大ー東芝ブレイブルーパス

ポジションはFB（フルバック）

トップリーグでは3回のMVPと2回のベストフィフティーンに選ばれる

日本代表通算キャップ数21

関東学院大学ラグビー部

1959年に同好会として発足。1983年に関東大学ラグビーリーグ戦1部に昇格。以降、2006年までにリーグ戦優勝10回、大学選手権優勝6回を経験。現在は、関東大学ラグビーリーグ戦2部に所属。

部員数：143名 部長：中原功一郎（経営学部教授） 監督：板井良太

取材等に関わるお問合せ先

関東学院大学 広報課

石川祥子

TEL：045-786-7049

kouhou@kanto-gakuin.ac.jp

横浜市金沢区六浦東 1-50-1